

いよいよⅡ期区間に工事着手!

【編集・発行】
2018年5月1日発行
千葉県北千葉道路建設事務所
〒286-0017 成田市赤坂2-1-14
TEL:0476-28-1411



平成29年度から成田市押畑地先
国道408号を跨ぐ仮称土屋橋の橋脚工事に着手!

仮称土屋橋の整備状況(平成30年3月時点)



北千葉道路とは

一般国道464号北千葉道路は、常磐道と東関東道のほぼ中間に位置し、平成30年6月2日開通予定の外環道(千葉県区間)から千葉ニュータウンを経て、成田国際空港までを最短で結ぶ延長約43kmの幹線道路です。北千葉道路の整備により、沿線地域の慢性的な交通混雑の緩和や首都圏の国際競争力の強化に資するとともに、災害時における緊急輸送道路として機能するなど、様々な効果が期待されます。

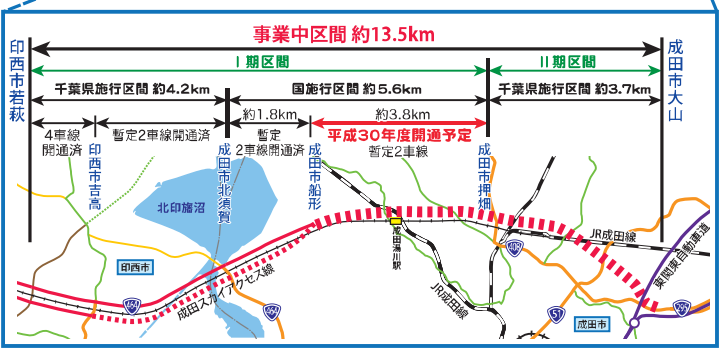
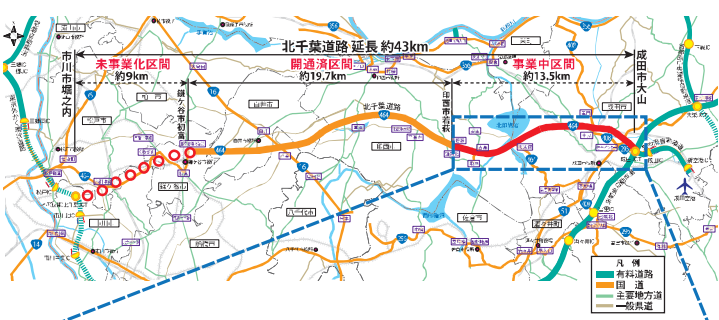
北千葉道路(印西～成田間)の整備状況

北千葉道路(印西～成田間)約13.5kmのうち、印西市若萩から成田市押畑までのⅠ期区間 約9.8kmが平成17年度に、残る、成田市押畑から大山までのⅡ期区間 約3.7kmが平成19年度に、それぞれ事業着手しました。Ⅰ期区間については、現在、県と国が分担しながら事業を行っており、起点部となる印西市若萩から成田市北須賀までの約4.2kmを県施行区間として、続く、成田市北須賀から押畑までの約5.6kmを国施行区間としてそれぞれ整備を進めています。県施行区間については、平成29年2月19日に部分開通し、国施行区間についても平成30年度の開通を予定しています。Ⅱ期区間については、全線を県施行区間として、早期開通を目指し、本格的に工事を進めているところです。

北千葉道路(印西～成田間)の計画概要

事業名:一般国道464号北千葉道路(印西市～成田市)
起点:印西市(旧印旛郡印旛村)若萩地先
終点:成田市大山地先
延長:約13.5km
道路規格:第3種第1級(設計速度80km毎時)
車線数:4車線
主な交差道路:一般国道464号、408号、51号など

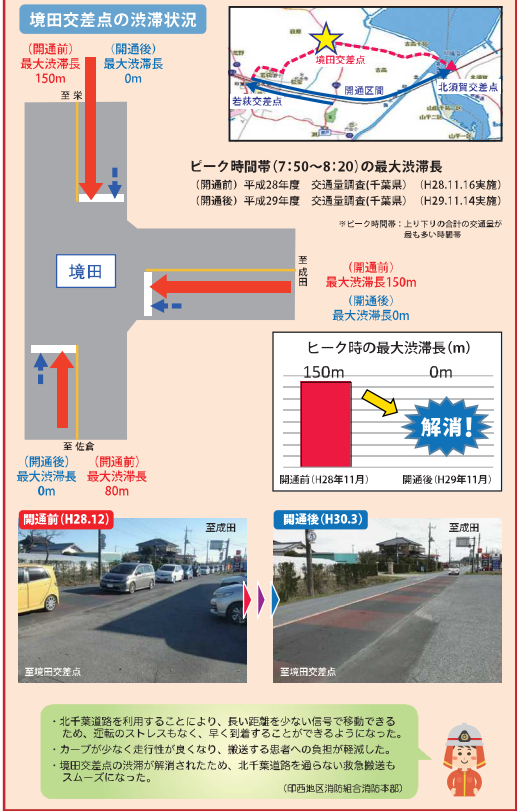
北千葉道路の概要



北千葉道路の主な整備効果

- その1. 広域道路ネットワークの強化・物流効率化の支援～地域活性化の実現～
- その2. 交通処理能力の向上・成田市街地の交通円滑化
- その3. 救急医療・防災機能の強化

開通済み区間では・・・ 境田交差点の渋滞解消!



北千葉道路を軸に進むまちづくり!

北千葉道路沿線の都市開発

開発事業地販売率 **99.6%** (H30.3)

千葉ニュータウン中央駅周辺
印西牧の原駅周辺

北千葉道路(印西～成田間)が全線開通することで空港へのアクセス向上が図られるものと考えられ、東京圏だけでなく、空港方面への進出を考えている企業へのアピールになると思う。(印西市経済政策課)

成田国際空港の更なる機能強化が進められている中、空港アクセスの向上は極めて重要であり、北千葉道路が開通すると空港を最短で結ぶ幹線道路として大きな役割を果たすことが期待されます。(印西市都市計画課)

北千葉道路開通による交通ネットワークの充実が、沿線の振興に与える影響は大きく、地域住民の利便性の向上や産業の発展等、地域振興や各種プロジェクトの促進に寄与すると考えられています。(成田市企画政策課)

災害時の代替路として機能!

東京湾北部地震(想定)震度分布図

新たなルート

北千葉道路は災害時の印西市の緊急輸送道路の一つとして期待されています。境田交差点の渋滞を避けるため、輸送経路の短縮が期待されます。(印西市防災課)

災害時の支那物資輸送等の主要な輸送経路の一つとして期待されています。境田交差点の渋滞を避けるため、輸送経路の短縮が期待されます。(印西市危機管理課)

未開通区間では・・・ 北千葉道路(印西～成田間)の全線開通により、周辺道路の渋滞緩和が期待!

土屋交差点の現状

朝夕は慢性的な渋滞が発生!!

北千葉道路(印西～成田間)の全線開通により、周辺道路の渋滞緩和が期待されます。

国道408号の渋滞状況

